

平成30年度 経営報告

(事業報告)

社会福祉法人 友愛会

平成30年度社会福祉法人 友愛会経営報告

1 基本理念

- ◎利用者の方々の意思を尊重し、自立の意欲を喪失することなく、豊かな安らぎのある生活が送れる施設を目指します。
- ◎職員は常に利用者の方々やご家族の満足を念頭に置き、誠意を持って自己啓発と相互研鑽に励み、人間性と専門性を高めることに努力します。
- ◎地域福祉の拠点として、地域住民との連帯を密にし、幸せな福祉社会の実現に努めます。

2 平成30年度運営方針

利用者の尊厳と法令遵守（コンプライアンス）を基本とし、個別処遇を強化し、生き甲斐が持てる生活を援助すると共に、職員のやりがいの持てる職場を目指します。

地域福祉へ貢献する事業者としての取り組みの強化を図ります。

介護保険の報酬改定（マイナス4.6%）により今後1年間の経営安定に努めます。

3 平成30年度取り組んだ重点課題と結果

山県グリーンビレッジ

- ① 稼働率97%目標（97.9%）達成した。
- ② 社会貢献として障がい者雇用に取り組む。
揖斐支援学校から1名の知的障がい者を雇用（女子、清掃業務）
- ③ 結核感染の再発防止取り組み及びノロウイルス等感染症防止対策。
入所時にTスポット検査を行い、陽性の場合喀痰検査実施及び長良医療に受診。
定期的に居室等の換気を行い、又研修など職員の意識向上をおこなった。
ノロウイルスは無。インフルエンザは8名罹患したが、予防薬、隔離等行い短期間で終結した。
- ④ 介護プロフェッショナルのキャリア段位取得。
3名のアセッサー資格取得及び4名の段位取得。
- ⑤ 次期リーダーの育成
将来を見越した次世代の人事異動を来年度当初に実施予定。

長良グリーンビレッジ

- ① リポート率を高め稼働率の向上（92%）。
95.06%の実績を残した。他の同種の岐阜市内の事業所に比べても高い稼働率を残せた。過去最高の収益をあげた。
- ②長良カフェの実施。
月1回実施し、会を重ねるたびに参加者が増え25名会場満席の状況。
- ②在宅福祉の事業者としての運営の強化
月1回利用者の受け入れ状況など岩砂介護支援センター長良をはじめ、各事業所を訪問し、積極的にケアマネとの連携を図った。また地域包括支援センターとも連携し、在宅生活困難者など受け入れた。

4. 施設概要

- ◎施設名 特別養護老人ホーム 山県グリーンビレッジ
- 敷地面積 5,609.42 m² 建築面積 3,139.58 m² 延床面積 4,369.19 m²
(うちショートステイ延床面積 243.21 m²)
- 構造 鉄筋コンクリート4階建て+鉄骨造2階建て
- 事業開始 従来型 平成14年10月1日 ユニット型 平成20年4月1日
- 入所定員 特養90名 短期入所5名
- 居室 ユニット型個室30室 個室12室 2人部屋24室 計66室
- ◎施設名 ショートステイ 長良グリーンビレッジ
- 敷地面積 1,475.47 m² 建築面積 739.09 m² 延床面積 3,283.2 m²
- 構造 鉄筋コンクリート4階建て
- 事業開始 平成25年10月1日
- 入所定員 短期入所46名
- 居室 個室46室

～ 沿革 ～

昭和63年、当地（山県郡伊自良村大門地区）の土地取得（約27,000 m²）を行い、従来より、医療法人社団友愛会が老人保健施設等を計画致していた。

山県福祉事務所時代より、山県郡内に老人保健施設の建設に関して当方より申し込みを行っていたが、諸般の事情（土地造成や土地届出等）により許可が延期となった。

介護保険の導入で、地元、山県郡保健福祉事務組合より管内に高齢者福祉施設が不足のため特別養護老人ホーム入所待機者が多く、福祉施設建設の強い要望があった。幸い、当地に医療法人社団友愛会の所有する土地があるので、平成13年5月に社会福祉法人緑寿会を立ち上げ、特別養護老人ホーム山県グリーンビレッジの建設を計画致した。

平成13年8月建設入札を行い、平成13年10月より平成14年8月まで建設工事となる。平成14年10月、特養60床・短期入所5床の開設となった。平成19年9月より平成20年3月まで増床工事を行い、平成20年4月、ユニット型30床増床の事業変更認可となり、特養90床・短期入所5床となった。

平成21年10月、法人名を社会福祉法人友愛会と変更する。短期入所生活介護施設の建設を検討し、平成24年11月、岐阜市長良福光161-1の土地（1,469.51 m²）建物（3,401.02 m²）を取得する。

平成25年4月、建設入札。平成25年4月より9月まで建設工事となる。平成25年10月、2階フロアを一次オープンし、短期入所生活介護22床の開設となった。事業所名をショートステイ長良グリーンビレッジとした。

平成26年4月、長良グリーンビレッジの3階フロア24床を二次オープンし、短期入所生活介護46床となった。

5. 職員体制（清掃宿直の委託職員含む）

山県グリーンビレッジ 職員数（名）	平成 31 年 3 月 78 名					合 計
	常勤 38 名		非常勤 40 名			
	男	女	男	女	換算数	
施設長	1					1.00
医 師			3		0.10	0.10
事務職員	1	2				3.00
生活相談員	1					1.00
介護支援専門員		1				1.00
看護職員		3		6	2.91	5.91
介護職員	8	20	1	20	12.49	40.49
管理栄養士		1				1.00
その他			3	7	4.67	4.67
合 計	11	27	7	33	20.17	58.17
山県グリーンビレッジ						
介護職員の内訳	介護福祉士		32 名		(換算人員 27.98)	
	介護職員基礎研修		3 名		(換算人員 2.50)	
	ヘルパー 2 級		12 名		(換算人員 8.19)	
	介護助手		2 名		(換算人員 1.82)	
常勤年代別割合	30 歳以下		4 名			
	30 歳以上 40 歳以下		4 名			
	40 歳以上 50 歳以下		7 名			
	50 歳以上 60 歳以下		19 名			
	60 歳以上		4 名			
入退職者	入職者 常勤 3 名 非常勤 4 名					
	退職者 常勤 1 名 非常勤 1 名					
	退職理由 自己都合 2					
有給取得	取得延べ 414.95 日		41.7%			

長良グリーンビレッジ 職員数（名）	平成 31 年 3 月 42 名					合 計
	常勤 24 名		非常勤 18 名			
	男	女	男	女	換算数	
所 長	1					1.00
事務職員	1	1		1	0.40	2.40
理学療法士	1					1.00
生活相談員	1					1.00

看護職員		2		5	1.24	3.24
介護職員	7	9	2	8	4.74	20.74
栄養士		1				1.00
清掃				2	0.90	0.90
合計	11	13	2	16	7.28	31.28
長良グリーンビレッジ						
介護職員の内訳						
介護福祉士			17名		(換算人員 15.53)	
ヘルパー 2級			5名		(換算人員 4.03)	
介護助手			4名		(換算人員 1.18)	
常勤年代別割合						
30歳以下				5名		
30歳以上40歳以下				9名		
40歳以上50歳以下				4名		
50歳以上60歳以下				6名		
60歳以上				0名		
入退職者						
入職者	常勤 1名	非常勤 3名				
退職者	常勤 0名	非常勤 1名				
	退職理由 自己都合 1					
有給取得						
	取得延べ 276.99	54.2%				

6. 法人役員・第三者苦情解決委員の氏名

理事長	岩砂 和雄	理事	鷺見 明俊
理事	岩砂 智丈	理事	前田 光久
理事	堀 幸司	理事	山田 和明
監事	棚橋 和良	監事	長縄 雅子
第三者苦情解決委員	小原 啓子	第三者苦情解決委員	
第三者苦情解決委員	久松 定昭	第三者苦情解決委員	浅野 郁尚

7. 理事会の状況

開催月日	出席	審議議題
平成30年 5月31日	理事 6名 監事 1名	報告 理事長職務執行状況について 第1号議案 平成29年度の決算について 第2号議案 監事の選任について 第3号議案 理事の選任について 第4号議案 評議会の開催について 報告 平成29年度の経営報告

平成 30 年 6 月 18 日	理事 5 名 監事 2 名	報告 理事長職務執行状況について 第 1 号議案 理事長の選定について 第 2 号議案 4 月 5 月の経営報告
平成 30 年 11 月 7 日	理事 6 名 監事 2 名	報告 理事長職務執行状況について 第 1 号議案 定年延長について 第 2 号議案 山県グリーンビレッジ洗濯設備更新（随意契約）について
平成 31 年 3 月 11 日	理事 6 名 監事 2 名	報告 理事長職務執行状況について 第 1 号議案 平成 30 年度補正予算について 第 2 号議案 業務委託費等の契約承認について 第 3 号議案 平成 31 年度予算案について 第 4 号議案 重要な役割を担う職員の人事異動について

8. 利用者の状況

事業所名		延べ人数	一日平均	稼働率	平均介護度
山県グリーンビレッジ	特養入所	31,872 名	87.3 名	97.0%	4.2
	短期入所	2,062 名	5.6 名	113.0%	3.0
	計	33,934 名	93.0 名	97.9%	4.1
長良グリーンビレッジ	短期入所	15,966 名	43.7 名	95.06%	3.0

山県グリーンビレッジ特養入居者の出身地等（平成 31 年 3 月 31 日現在）

出身地	男	女	計	%
岐阜市	11	41	52	58.4
山県市	8	26	34	38.2
うち 高富	4	11	15	16.9
うち 伊自良	0	2	2	2.2
うち 美山	4	13	17	19.1
関市	0	2	2	2.2
各務原市	0	1	1	1.1
計	19	70	89	100.0

介護度	男	女	計	%
介護度 1				0.0
2	2	2	4	4.5
3	4	12	16	18.0

4	9	23	32	36.0
5	4	33	37	41.6
計	19	70	89	100.0

年齢

	男	女	計	%
64歳以下	1	0	1	1.1
65歳～69歳	1	0	1	1.1
70歳～74歳	0	2	2	2.2
75歳～79歳	4	8	12	13.5
80歳～84歳	4	12	16	18.0
85歳～89歳	6	17	23	25.8
90歳～94歳	2	18	20	22.5
95歳～99歳	1	13	14	15.7
100歳以上	0	0	0	0
計	19	70	89	100.0
平均年齢	82.5	87.8	86.6	

退所者数

死亡退所	15	うち看取り 6
入院	3	
在宅復帰	0	
計	18	

9. 全体研修・会議

山県グリーンビレッジ

月	内 容
4月	平成30年度友愛会全体研修会（統括施設長による経営方針と予算説明）
5月	トッテイ使用説明、痰吸引研修
6月	高齢者とメンタルヘルスケア（外部講師） 高齢者虐待と身体拘束について
7月	事故防止誤嚥 救急搬送のシュミレーション
8月	夏祭りの注意点確認 36協定労働者代表選出 褥瘡について
9月	安全な移乗と事故防止（外部講師） 褥瘡予防・認知症予防研修 ポジショニングの実技
10月	事務局長による上半期運営状況及び平成29年度決算報告

	職員行動のあり方について
11月	施設における感染症対策（外部講師）
12月	褥瘡予防・福祉用具研修 介護リフトの使い方
1月	看取り研修、身体拘束廃止研修（復命研修）
2月	高齢者虐待防止身体拘束廃絶（外部講師）
3月	認知症について考える（外部講師）

長良グリーンビレッジ

月	内 容
4月	平成30年度友愛会全体研修会（統括施設長による経営方針と予算説明）
5月	処遇改善報告 接遇勉強会 各フロア一目標発表
6月	救急搬送研修（説明と実施）
7月	虐待防止研修、身体拘束防止研修 接遇研修 感染症対策勉強会（食中毒・BC型肝炎）
8月	現在の課題検討 36協定労働者代表選出
9月	マニュアルの周知徹底について 消防訓練
10月	事務局長による上半期運営状況及び平成29年度決算報告 職員行動あり方について
11月	虐待防止研修（復命研修） 感染症対策勉強会（インフルエンザ・ノロウイルス） フロア一目標中間発表
12月	褥瘡予防・福祉用具研修（体位交換クッションについて） 行方不明研修（説明・実施） 事故防止研修（復命研修）
1月	感染症対策研修（復命研修）
2月	身体拘束防止研修 事故防止研修 接遇研修 認知症研修 虐待防止研修
3月	消防訓練 事故防止研修 各フロア一年間目標報告

10. 地域貢献

山県グリーンビレッジ

山県市高齢者緊急一時保護事業協力締結施設

山県市災害発生時における福祉避難所の設置運営に関する協定締結施設

岐阜県災害福祉派遣チーム登録 1名

緊急時に生活水（飲料可）に使用できる蓄え（貯水槽満水時48トン）

非常食の確保、近隣住民用 お米30kg（約420食分）

パン100個 ラーメン50個

おかず150食分

飲料水50名×3日分

非常食の確保、入居者用

ごはん95名×3日分

味噌汁95名×3日分

飲料水95名×3日分

緊急時の炊き出し設備

大鍋用ガスコンロ2台+プロパンガス

カセットコンロ5台+ガス20個

ポータブル非常発電機2台

自動体外式除細動器（AED）常設

山県市地域見守りネットワーク事業の実施に関する協定締結施設

山県市消防団協力事業所制度実施施設

山県市地域福祉推進委員会の職員協力

山県市内中学校における志講演会の講師派遣

夏祭りを通して地域子供会への憩いの場の提供

長良グリーンビレッジ

非常食の確保、近隣住民用 ごはん50名×3日分

味噌汁50名×3日分

飲料水50名×3日分

非常食の確保、入居者用

ごはん46名×3日分

味噌汁46名×3日分

飲料水46名×3日分

自動体外式除細動器（AED）常設

山県市消防団協力事業所制度実施施設